

令和7年度
愛媛大学森林環境管理学リカレントプログラム
(履修証明プログラム)
受講生募集要項

愛媛大学農学部森林資源学コース

2025年7月29日版

1. リカレントプログラムの目的

現在、日本の人工林は、その利用に適した成熟期を迎えています。バイオマス発電等のバイオマス・エネルギーへの利用や CLT 等、新しい分野への原料供給のために、B 材、C 材や低質材の需要は増えつつある。しかしながら、住宅用材として需要が見込まれる A 材は、長期に亘る住宅着工戸数の減少により、川上・川中・川下を問わず、業として低迷したままの状態が今後も続くことが予想されており、さらには、国民生活に様々な機能を発揮する森林の管理に大きな影響を及ぼすことが予想される。

一方、世界的にカーボンニュートラル推進や生物多様性保全は市民生活や企業活動における当然の要求となり、その役割を木材生産の場や個人が所有する森林へも求められるようになった。また、木材生産に限らずさまざまな森林の多面的機能の経済的な利用も広がり、森林環境管理の目標も多様化しつつある。

また、手入れ遅れで荒廃する人工林の管理を促進するために、森林経営管理法（法律第 35 号 H30.6.1）に基づき、「新たな森林管理システム」の指導・運営に従来林業専門職が置かれてこなかった市町村職員等が携わるようになり、多様なキャリアパスをもつ社会人への学習機会の提供がますます重要となっている。

こうした中、森林環境管理学リカレントプログラムでは、その道の第一線で活躍される有識者と実務者を講師に迎えて実践的な教育を行い、新たな時代の価値観を携え、従来の産業の垣根を越え、森林を未来に繋ぐ社会資本として地域の森林環境管理のキーパーソンとなりうる知識や視角を養成することを目的とする。

2. 募集人数

15人程度

※科目によって設備の都合で上限を設ける場合があります

3. 応募資格

森林・林業に関心をもっている者で、次の各号のいずれかに該当するもの。

- ①市町村等職員で「新たな森林管理システム」にたずさわる者
- ②森林・林業・木材業・建築業等にかかわる者
- ③高等学校／中等教育学校卒業程度の学力を有する者

4. 主な会場

愛媛大学農学部 樽味キャンパス および 久万高原キャンパス ※末尾地図参照

5. 受講料

(1) 当年度開講予定全科目一括での受講登録

年間50,000円

※20科目 | 26時間当たり

(受講対象者を限定して開講する科目を除く)

※2科目以上の科目が実施不能になった場合、翌年度への繰り越し、または返金のご対応をさせていただきます。

(2) 科目ごとでの受講登録

6時間(1日)につき2,500円

※12. カリキュラム記載の受講料をご確認ください。

(3) 受講料免除申請方法

愛媛県内の「新たな森林管理システム」にたずさわる方

本リカレントプログラムは、愛媛県の委託事業の一部として運営しております。愛媛県の政策目的に合致する下記のもの、所定の手続きを取った場合、受講料が免除されます。受講申込フォームで該当する選択肢を選び、下記の必要な書類(任意の書式)を問い合わせ先までご送付ください。

| 受講料免除対象者 | 提出が必要な書類 |
|--------------------------------------|--|
| ① 愛媛県職員 | なし(本学にて愛媛県森林局へ照会いたします) |
| ② 愛媛県知事が代表を務める団体職員 | 団体代表名の在職証明書 |
| ③ 愛媛県内自治体職員 | 各自治体の首長名の在職証明書 |
| ④ 愛媛県の「意欲と能力のある林業経営者」(令和7年度に登録のあるもの) | ・「意欲と能力のある林業経営者」登録のある林業経営体の経営者(なし、本学にて照会いたします) ・「意欲と能力のある林業経営者」登録のある林業経営体の従業員 同経営者の名簿に記載のある代表者名で、登録のある経営体への在職証明書 |

※④のもので愛媛県の補助事業申請に必要な場合、「受講登録済証明書」または「受講済証明書」を発行いたします。問い合わせ先までご相談ください。

6. 実施主体

実施責任者： 愛媛大学農学部長

プログラム運営組織： 愛媛大学 農学部 森林資源学コース

7. 履修証明プログラムの修了要件

(1) 修了要件（履修証明書交付要件）

本プログラムで開講される必修科目および選択必修科目を合計 72 時間以上履修し、最終課題に合格すること。

(2) 修了証明

修了者には、学長名の「履修証明書」を交付するとともに、「森林環境管理コーディネーター」の名称を付与する。

8. 受講手続き

(1) 受講申請期間

各科目開講の 1 週間前まで

(2) 受講申込

オンラインで所定の受講申込フォームよりお申し込みください。

(3) 受講決定

本プログラムで学ぶために必要な資質を評価・審査する目的で、受講申込内容により、受講の可否を決定します。受講決定は、ご登録のメールアドレスにご連絡いたします。なお、受講の可否に関するお問い合わせには応じません。

(4) 受講料免除手続きまたは受講料のお振込み

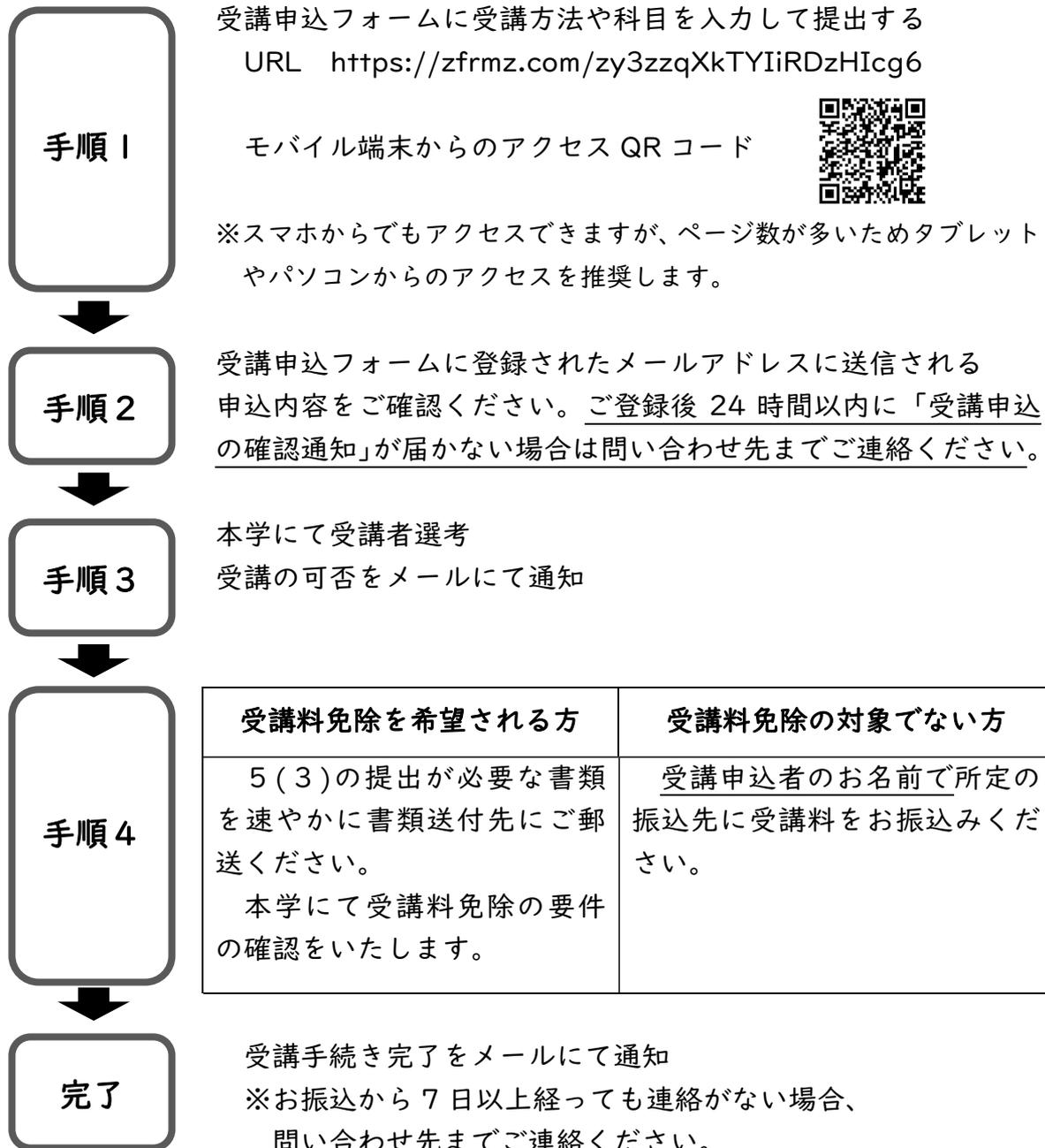
受講決定通知にて、受講料免除手続きまたは受講料お振込みのご案内をいたします。受講料免除の方は速やかに必要書類をご提出ください。

(5) 受講手続き完了

必要な手続きが完了しましたら受講手続き完了となります。ご登録のメールに受講手続き完了、受講方法のご案内をお送りいたします。なお、受講料免除手続きや受講料お振込みがなされない場合は受講決定を取り消しとなります。

9. 受講手続きの流れ

※お申し込みは以下申し込みフォームでのみ受け付けます。



受講料の振込み

受講料の振込みについては、受講科目開講日の1週間前までにご入金をお願い致します。振込口座につきましては、別途メールにてご連絡致します。振込手数料につきましては、受講者負担となります。各金融機関から発行のお振込控え（インターネットバンキング等をご利用の場合は、入出金明細）が領収証の代わりとなります。大切に保管ください。

適要欄に必ず、プログラム番号（801）と受講者名を入力してください。その情報を基に受講料の入金を確認しますので、入力漏れがないようにご注意ください。会社などでまとめてお振込みをされる場合は振込者名義と受講申請者一覧を問い合わせ先までお知らせください。入金確認ができましたら、受講手続きが完了いたします。

摘要欄記載例：801 アダイトウ

10. 個人情報の取り扱いについて

提出された受講申請書類に記載された氏名、住所等の個人情報は、受講申請の事務処理、受講に関する連絡、受講手続関係書類の送付等に利用します。書類に不備があった場合には、その訂正・補完を迅速に行っていただくため、申請者に連絡する場合があります。また、個人情報は、受講後の業務および調査・研究（受講申請動向の調査・分析等）を行う目的をもって管理します。他の目的での利用および本学部の関係教職員以外への提出は行いません。

11. 問い合わせ先

愛媛大学農学部・森林環境管理学リカレントプログラム担当

住所 〒790-8566 愛媛県松山市樽味3丁目5番7号

電話 089-946-9806

Eメール morinokuni@agr.ehime-u.ac.jp

公式サイト <https://morinokuni.agr.ehime-u.ac.jp/>

※お電話でのお問い合わせの場合、受電窓口より担当者へ転送いたします。
担当者不在の場合、折り返しご連絡を差し上げることとなります。

12. カリキュラム

令和7年度 森林環境管理学リカレントプログラム カリキュラム(1/2)

| | 講義概要 | 時間 | 講師 |
|-----------------|----------------|------|------------------------------------|
| 入門科目 | 森林行政入門 | 6時間 | 石崎 涼子(森林総合研究所 チーム長) |
| | 森林・林業入門 | 6時間 | 愛媛県林業研究センター職員 |
| | 森林計測・管理入門 | 6時間 | 豊田 信行(元愛媛県職員) |
| | 森林施業プラン入門 | 6時間 | 牧野 耕輔(鹿児島大学 助教) |
| 利用する科目 森を測る・ | 森林計測の技術と活用 | 6時間 | 溝上 展也(九州大学 教授) |
| | 林業労働安全衛生管理 | 6時間 | 山田 容三(愛媛大学 名誉教授) |
| | 林業機械と作業システム | 6時間 | 鈴木 保志(高知大学 教授) |
| | 山地災害のメカニズム | 6時間 | 木村 誇(愛媛大学 助教) |
| | 森林計測・利用特別演習* | 6時間 | (調整中) |
| 森をそだてる科目 | 森をつくる、造林技術 | 6時間 | 横井 秀一(造林技術研究所 代表) |
| | 遺伝子から解く森林 | 6時間 | 上谷 浩一(愛媛大学 教授) |
| | 森の生態学、森の成り立ち | 6時間 | 嶋村 鉄也・鍋嶋 絵里(愛媛大学 准教授) |
| | 野生動物被害対策 | 12時間 | 高柳 敦(京都大学 准教授) |
| | 森を育てる、森を活かす | 6時間 | オムニバス形式(2時間×3回、オンラインのみ) |
| | 森林生態・造林学特別演習I* | 6時間 | 横井 秀一(造林技術研究所 代表) |
| 木をつかう科目 | 国際的森林経営と木材需給 | 6時間 | 立花 敏(京都大学 教授) |
| | 木材の構造と性質 | 6時間 | 杉元 宏行(愛媛大学 准教授) |
| | 地域材利用と建築 | 6時間 | 三浦 逸朗(日本文理大学 教授、ミウラクワノパートナーシップ 代表) |
| 森と経営科目 | 責任のある木材調達 | 6時間 | 長坂 健司(東京大学 特任講師) |
| | 森林産業の未来 | 6時間 | 本藤 幹雄(物林株式会社) |
| | 森林経営のマネジメント | 6時間 | 新永 智士((株)鹿児島総合研究所 代表) |
| | 素材生産業の社会的責任 | 6時間 | 藤掛 一郎(宮崎大学 教授) |

※※印の科目は教育成果を鑑み、受講対象者の属性を限定し、案内・募集は対象者に限って行う。

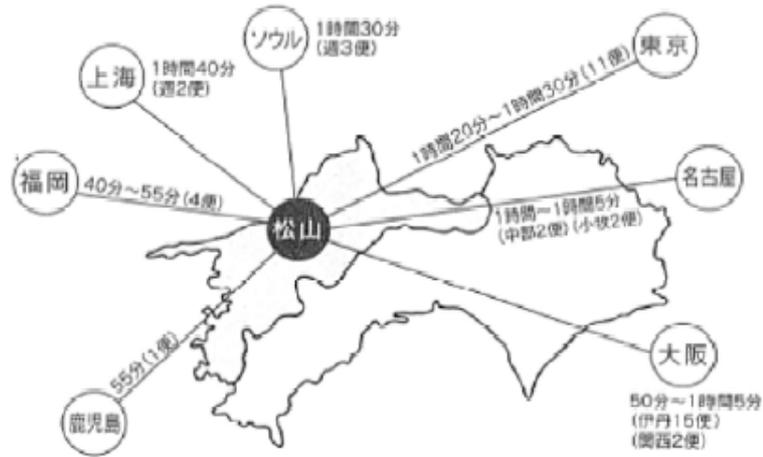
令和7年度 森林環境管理学リカレントプログラム カリキュラム(2/2)

| | 講義概要 | 実施形態 | オンライン受講 | | 履修証明要件 | | 受講料 | 予定日 |
|-----------------|---------------|-----------|-------------|-----------------|--------|-----------------|--------|--------|
| | | | 同期型 zoom | 非同期型 Youtube | 必修 | 選択 必修 | | |
| 入門科目 | 森林行政入門 | 講義 | ○ | ○ | ○ | | 2,500円 | 11/1 |
| | 森林・林業入門 | 講義 | — | — | | | 2,500円 | 5/27 |
| | 森林計測・管理入門 | 講義・ 実習 | — | — | | | 2,500円 | 5/29 |
| | 森林施業プラン入門 | 講義・ 実習 | — | — | | | 2,500円 | 11/6 |
| 利用する科目 森を測る・ | 森林計測の技術と活用 | 講義 | ○ | ○ | ○ | | 2,500円 | 1/28 |
| | 林業労働安全衛生管理 | 講義 | ○ | ○ | ○ | | 2,500円 | 8/20 |
| | 林業機械と作業システム | 講義 | ○ | ○ | | うち 1科目 以上 | 2,500円 | 8/27 |
| | 山地災害のメカニズム | 講義・ 実習 | ▲ | ▲ | | | 2,500円 | 調整中 |
| | 森林計測・利用特別演習 | 講義・ 実習 | — | — | | | — | — |
| 森をそだてる科目 | 森をつくる、造林技術 | 講義 | ○ | ○ | ○ | | 2,500円 | 7/28 |
| | 遺伝子から解く森林 | 講義 | ○ | ○ | ○ | | 2,500円 | 11/10 |
| | 森の生態学、森の成り立ち | 講義 | ○ | ○ | | うち 1科目 以上 | 2,500円 | 6/12 |
| | 野生動物被害対策 | 講義・ 実習 | ▲ | ▲ | | | 5,000円 | 9/9・10 |
| | 森を育てる、森を活かす | 講義 | ○ | ○ | | | 2,500円 | 調整中 |
| | 森林生態・造林学特別演習I | 講義・ 実習 | — | — | | | — | 7/29 |
| 木をつかう科目 | 国際的森林経営と木材需給 | 講義 | ○ | ○ | ○ | | 2,500円 | 10/4 |
| | 木材の構造と性質 | 講義 | ○ | ○ | | うち 1科目 以上 | 2,500円 | 11/17 |
| | 地域材利用と建築 | 講義 | ○ | ○ | | | 2,500円 | 12/6 |
| 森と経営科目 | 責任のある木材調達 | 講義 | ○ | ○ | ○ | | 2,500円 | 7/4 |
| | 森林産業の未来 | 講義 | ○ | ○ | ○ | | 2,500円 | 調整中 |
| | 森林経営のマネジメント | 講義・ 実習 | — | — | | うち 1科目 以上 | 2,500円 | 11/7 |
| | 素材生産業の社会的責任 | 講義・ 実習 | ▲ | ▲ | | | 2,500円 | 調整中 |

※オンライン対応 ○：全時間対応予定、▲：実習を除く講義部分に限る予定

※実施日は諸般の事情により変更となる可能性があります。

Air Line



access

